# 2015年3月期 (FY2014) 連結決算報告



2015年5月 大幸薬品株式会社





売上高・営業利益減少も、経常・当期純利益は 過去最高を更新

売上高 : 前期比 9%減

営業利益:前期比 1%減

経常利益:前期比 3%增

当期純利益:前期比 1%增

● 増配(25円/株)を発表 期初配当予想: 15円/株

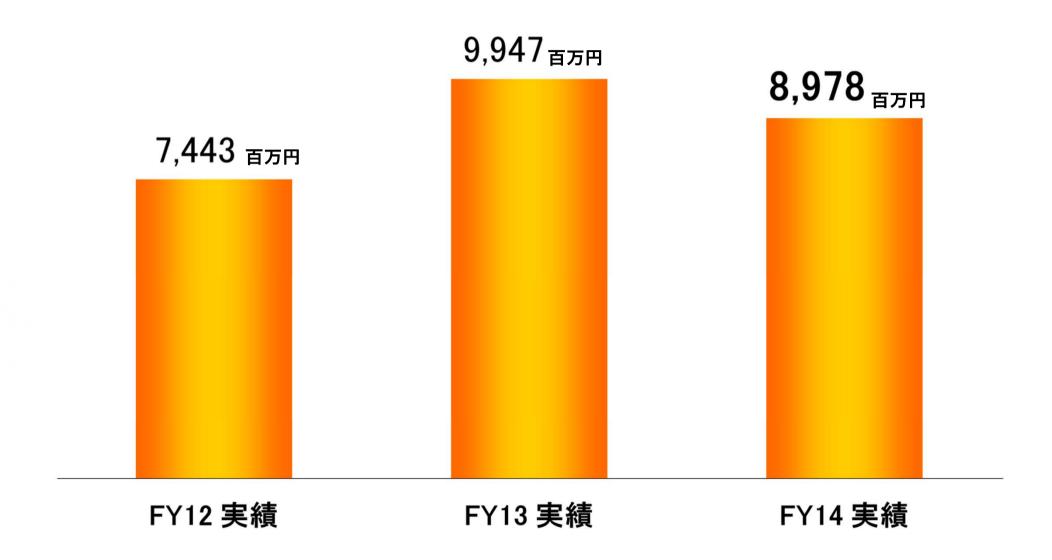
# 連結経営成績

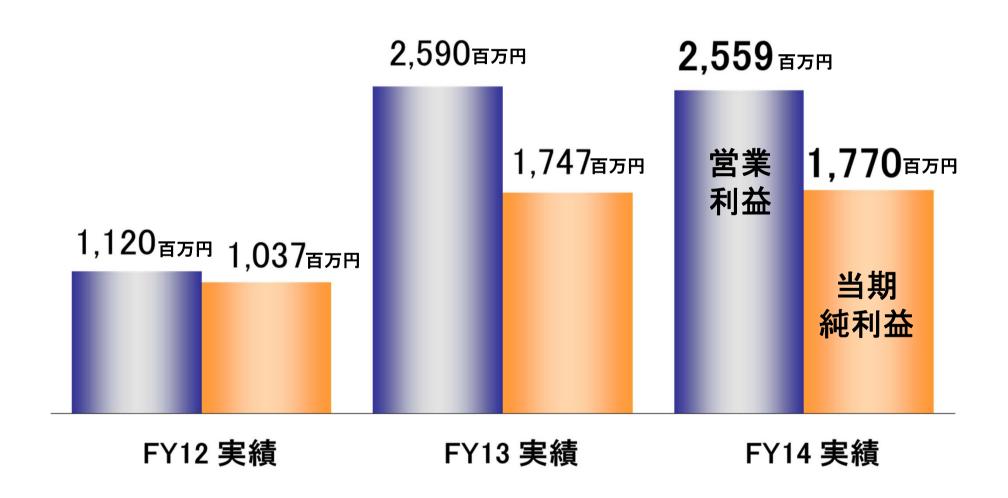
## 連結経営成績サマリー



### >売上高・営業利益減少も、経常・当期純利益は過去最高を更新

	FY13 実績	FY14 実績	増減	増減率	増減要因等		
売上高	9,947	8,978	△968	△9.7%	医薬品) 国内減少、海外増加 感染管理)返品等により前期比減少		
売上原価(※) (売上高比率)	2,762 (27.8%)	2,095 (23.3%)	△666	△24.1%	返品調整引当金戻入益259百万円、		
売上総利益 (売上高比率)	7,184 (72.2%)	6,882 (76.7%)	△301 (+4.4P)	△4.2%	円安効果等により売上総利益率4.4P改善		
販売費及び 一般管理費	4,593	4,323	△270	△5.9%	販売費及び人件費をコントロール		
営業利益 (売上高比率)	2,590 (26.0%)	<b>2,559</b> (28.5%)	△31	△1.2%			
経常利益 (売上高比率)	<b>2,683</b> (27.0%)	<b>2,776</b> (30.9%)	92	3.5%	為替差益188百万円計上		
当期純利益 (売上高比率)	<b>1,747</b> (17.6%)	1,770 (19.7%)	23	1.3%	投資有価証券売却益58百万円 事務所移転費用59百万円		
ROE	16.8%	14.9%					
EPS(円)	135.94	138.93					





# 販売費及び一般管理費



### ≻販売費及び人件費を適切にコントロール

		FY13 実績	売上高 比率	FY14 実績	売上高 比率	増減	増減率	増減要因等
販	売費	2,094	21.1%	1,958	21.8%	△135	△6.5%	
	広告宣伝費	1,366	13.7%	1,166	13.0%	△200	△14.6%	当期は認知度向上のための 追加投資を実施せず
	販売促進費	533	5.4%	563	6.3%	29	5.5%	
	運送費	193	1.9%	228	2.5%	35	18.3%	
人	、件費	1,432	14.4%	1,243	13.8%	△189	△13.2%	当期は業績連動賞与計上せず
7	の他経費	1,066	10.7%	1,121	12.5%	54	5.1%	
	研究開発費	192	1.9%	250	2.8%	57	29.8%	
	支払手数料	229	2.3%	237	2.6%	8	3.6%	
뒴		4,593	46.2%	4,323	48.2%	△270	△5.9%	

### 連結財政状態



### >新工場建設投資、法人税等の支払及び株主還元により現預金減少

単位:百万円

	<u> </u>					
		FY13 期末	FY14 期末	増減	増減率	増減要因等
流動	]資産	12,901	10,478	△2,422	△18.8%	
	現金及び預金	8,543	6,119	△2,424	△28.4%	新工場建設投資 △2,437百万円 法人税等の支払 △1,075百万円 自己株式の取得 △641百万円
	売上債権	2,177	1,863	△314	△14.4%	
	たな卸資産	1,705	2,180	475	27.9%	
固定	資産	3,721	8,120	4,399	118.2%	新工場建設投資等
資産	合計	16,622	18,599	1,976	11.9%	
流動	]負債	4,147	5,003	856	20.6%	
	仕入債務	496	349	△147	△29.6%	
固定	2負債	1,068	1,121	52	5.0%	
純資	達	11,406	12,473	1,067	9.4%	利益剰余金増加
負債	<b>[純資産合計</b>	16,622	18,599	1,976	11.9%	

自己資本比率68.2%66.7%ROA(※)18.1%15.8%

※ROA=経常利益/総資産

## 連結キャッシュ・フロー状況



### >新工場建設投資、法人税等の支払及び株主還元により現預金減少

単位:百万円

	FY13 実績	FY14 実績	主な要因	
営業CF	3,589	690	EBITDA たな卸資産の増加 引当金の減少 法人税等の支払額	2,839百万円 △462百万円 △535百万円 △1,075百万円
投資CF	△620	△2,754	新工場建設投資	△2,437百万円
財務CF	19	△825	配当金の支払 自己株式の取得	△324百万円 △641百万円
現金•同等物換算差額	100	105		
キャッシュ増減(※1)	3,088	△2,784		
キャッシュ期末残高	8,222	5,438		
EBITDA(%2)	2,849	2,839	営業利益 減価償却費	2,559百万円 280百万円

(※1) キャッシュ増減 = 営業CF + 投資CF + 財務CF + 現金・同等物換算差額

(※2) EBITDA = 営業利益+減価償却費

# セグメント情報

## セグメント別事業概況(連結損益サマリー)



▶医薬品事業 : 中国・香港市場の好調及び円安効果により増収増益

▶感染管理事業:売上高減少も、返品調整引当金戻入益等により利益率改善

単位:百万円

	売 上 高			営業利益			
	FY13 実績	FY14 実績	増減率	FY13 実績	利益率	FY14 実績	利益率
医薬品事業	5,567	5,753	3.3%	2,274	40.9%	2,314	40.2%
感染管理事業	4,357	3,204	△26.5%	1,680	38.6%	1,394	43.5%
その他事業	21	20	△6.5%	△23	1	Δ27	-
全社(※)	_	_	_	△1,341	1	Δ1,121	_
連結合計	9,947	8,978	△9.7%	2,590	26.0%	2,559	28.5%

(※)全社に係るコスト(主に管理部門コスト等)

## セグメント別事業概況(医薬品事業/国内)



単位:百万円

出所:(株)インテージ 調査データ

### ▶『正露丸』増加、『セイロガン糖衣A』減少し、市場シェアは微減



正露丸



セイロガン糖衣A

#### 製品カテゴリー別売上高

	FY13 実績	FY14 実績	増減	増減率
正露丸	1,808	1,827	19	1.1%
セイロガン糖衣A	2,051	1,995	△56	△2.7%
その他(※)	204	178	△26	△12.9%
計	4,063	4,000	△63	△1.6%

(※)止瀉薬『ピシャット錠』、小児五疳薬『樋屋奇応丸』、整腸薬『ラッパ整腸薬BF』等

#### (※)その他医薬品



ピシャット錠 樋屋奇応丸

食吹不乗・かんむしに ひ行きおーがん 稲屋の徳九

#### 当社の国内止瀉薬市場シェア(店頭小売価格ベース)

	FY13	FY14	増減
市場シェア(※)	50.6%	49.8%	△0.8P

(※)シェア内訳:『正露丸』、『セイロガン糖衣A』、『ピシャット錠』

# セグメント別事業概況(医薬品事業/海外)



単位:百万円

### ▶地域別売上高において、中国市場が香港市場を初めて上回る



正露丸



セイロガン糖衣A

#### 地域別売上高

	FY13 実績	FY14 実績	増減	増減率
中国	620	794	174	28.0%
香港	712	746	33	4.8%
台湾	129	174	45	35.2%
その他(※)	41	36	Δ4	△11.3%
計	1,504	1,752	248	16.5%

(※) その他の対象エリア: 米国、カナダ、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム、モンゴル

## セグメント別事業概況(感染管理事業)



単位:百万円

- ▶前年1Qは中国における鳥インフルエンザ報道により特需発生
- ▶及び1Qの返品増加、季節性インフルエンザ流行の早期収束により減少





クレベリン ゲル

クレベリン スプレー







クレベリンG スティックタイプ



対象顧客別売上高



**DENSO** 車両用クレベリン

クレベリン発生機 リスパス NEO

#### 製品カテゴリー別売上高

	FY13 実績	FY14 実績	増減	増減率
ゲル剤	3,532	2,704	△827	△23.4%
液剤	515	296	△219	△42.6%
クレベリン発生機 (※)	309	204	△105	△34.0%
計	4,357	3,204	△1,152	△26.5%

(※) 低濃度二酸化塩素ガス発生装置

	FY13 実績	構成比	FY14 実績	構成比	増減	増減率
一般用	3,364	77.2%	2,564	80.0%	△800	△23.8%
業務用	993	22.8%	640	20.0%	△352	△35.5%
計	4,357	100.0%	3,204	100.0%	△1,152	△26.5%

# セグメント別事業概況(その他事業)



単位:百万円

### ▶木酢液を配合した入浴液、園芸用木酢液等を製造販売



木酢入浴液



#### 製品売上高

	FY13 実績	FY14 実績	増減	増減率
木酢製品等	21	20	Δ1	△6.5%

# 修正配当予想

### 修正配当予想



### ▶期初予想に対して1株10円増配の25円

		期初予想	修正予想	増減
配当台	計	15円	25円	10円
	普通	15円	15円	_
	特別	-	10円	10円
配当性	生向(※1)	10.8%	18.0%	+7.2P
配当和	钊回り(※2)	0.7%	1.2%	+0.5P
DOE	(※3)	1.6%	2.7%	+1.1P

※1 配当性向: 1株当たり配当額/1株当たり当期純利益(FY14実績)

※2 配当利回り(2015年3月31日株価: 1,931円)

※3 DOE:配当総額/株主資本(FY14実績)

# 通期業績予想

# 通期業績予想



### > 売上高微増も、新工場に係る製造試験費用増加等により利益は減少

		FY14 実績	FY15 予想	増減	増減率	主な前提	
売上高		8,978	9,200	221	2.5%	想定為替レート: 1ドル115円	
	医薬品	5,753	5,700	△53	△0.9%		
	感染管理	3,204	3,480	275	8.6%	一般用、業務用共に増加	
	その他事業	20	20	Δ0	△2.7%		
<b>売上総利益</b> (売上高比率)		6,882 (76.7%)	<b>6,669</b> (72.5%)	△213	△3.1%	FY14は返品調整引当金戻入益計上	
販売費及び 一般管理費		4,323	5,118	795	18.4%	販売費、新工場製造試験費用の増加	
<b>営業利益</b> (売上高比率)		<b>2,559</b> (28.5%)	1,550 (16.8%)	△1,009	△39.4%		
<b>経常利益</b> (売上高比率)		<b>2,776</b> (30.9%)	1,450 (15.8%)	△1,326	△47.8%		
<b>当期純利益</b> (売上高比率)		1,770 (19.7%)	1,000 (10.9%)	△770	△43.5%		

## 通期業績予想(販売費及び一般管理費)



### > 販売費、新工場に係る製造試験費用増加を見込む

		FY14 実績	売上高 比率	FY15 予想	売上高 比率	増減	増減率	増減要因等
販売費		1,958	21.8%	2,240	24.3%	281	14.4%	
	広告宣伝費	1,166	13.0%	1,273	13.8%	106	. 9.1%	医薬品事業及び感染管理事 業において広告宣伝、販売促 進を強化
	販売促進費	563	6.3%	736	8.0%	173	30.8%	
	運送費	228	2.5%	229	2.5%	0	0.3%	
人件費		1,243	13.8%	1,314	14.3%	70	5.7%	
その他経費		1,121	12.5%	1,564	17.0%	443	39.5%	
	研究開発費	250	2.8%	653	7.1%	403	161.1%	新工場製造試験費用の増加
	支払手数料	237	2.6%	283	3.1%	45	19.3%	
計		4,323	48.2%	5,118	55.6%	795	18.4%	

## 通期業績予想(営業利益の減少要因)



FY14 多額の返品調整引当金戻入益計上 FY15 返品調整引当金繰入額の増加

FY14 営業利益 2,559 百万円 △213 百万円

医薬品に係る製造試験費用等の増加 (新工場に関する建物・製造設備等の 減価償却費増額影響を含む)

売上総利益減少

**△281**百万円

販売費増加

**△403** 百万円

研究開発費 増加

**△110** 百万円

FY15 営業利益 1,550 <sub>百万円</sub>

医薬品事業、感染管理事業に係る 広告宣伝費・販売促進費増額 その他 販売費及び 一般管理費 増加

